

ひろしま子育てもっと応援事業実施業務公募型プロポーザル
選定委員会議事録（議事要旨）

項 目		内 容
1	日 時	令和8年7月21日（火）09時25分から11時00分まで
2	場 所	WEB（Zoom）
3	出席委員	広島県健康福祉局子供未来応援担当部長 広島県健康福祉局子供未来応援課長 広島県総務局施策形成支援チーム担当課長 広島県総務局広報課長 広島県環境県民局わたらしい生き方応援課長 広島県商工労働局人的資本経営促進課担当課長（女性活躍担当）
4	議 題	ひろしま子育てもっと応援事業実施業務予定者の選定
5	担当部署	健康福祉局子供未来応援課
6	開催方法	1 参集（オンライン開催） 2 持ち回り
7	議事内容	提出された提案書を基にプレゼンテーションによる審査を行い、最も高い評価値を得たC社（株式会社中国四国博報堂）を最優秀提案者として決定した。 《提案者ごとの主な評価・選定理由》 【A社：株式会社広島ホームテレビ】 - 全体として、ターゲットがどのような過程を経て、意識・行動変容につながるか不透明な部分が多い。 「共家事・子育ての定着」（企業向け）については、ターゲットの意識・行動変容に関して重要なステークホルダーへの働きかけが期待できる。 - 事業者の強みである発信力を活用し、一体的な施策展開が期待できる一方で、媒体や企画内容について、ターゲット層の共感や行動変容を目論見どおり達成できるのか、やや根拠に欠ける印象であった。 - 若年世代と子育て当事者との意見交換会については、それぞれの回次でテーマや狙いが明確に設定されており魅力的。 【C社：株式会社中国四国博報堂】 - 施策全体がしっかりとしたコンセプトで貫かれている。また、これまでの実績を踏まえた改善の視点などにより、更なる効果発現を目指す提案となっている。 - 県民参加型キャンペーンにおいて、若年層の心理や行動傾向を踏まえた独自性のある提案となり、キャンペーンへの参加のハードルを下げる工夫があった。また、炎上対策もしっかりしている。 - 対象者が意識・行動変容に至るまでの仮説を持ったうえでの提案となっているが、企画書で意図したような行動変容がターゲットに起こるか疑問が残る。 - 提案の内容が具体性を伴っている。